

けっかく

# 結核のしおり

第3号  
2008年3月作成



Illustration by Geff Read

ホームレスの人の間に結核患者が増えていることを受けて、行政により新しく実施されるようになったのが、前に書いたように「路上結核検診」や居宅で薬を飲む方法です。結核は治療すればなおる病気なので、心配せずに、さまざまな支援策を利用しましょう。一人で福祉事務所などに行くのが心配な方は「新宿ホームレス支援機構」に連絡をください。



【発行】新宿ホームレス支援機構

新宿区高田馬場2-6-10 関ビル107号室  
電話・FAX 03(5155)2705

E-mail: YHY07064@nifty.com

【発行】新宿ホームレス支援機構

新宿区高田馬場2-6-10 関ビル107号室  
電話・FAX 03(5155)2705

E-mail: YHY07064@nifty.com

# 1 はじめに

みなさん、この「結核のしおり」は、東京の野宿を余儀なくされている方々にお配りします。あなたは、野宿生活になってどれくらい経つのでしょうか。どこで寝ておられますか？テントや小屋掛けをしておられるでしょうか。駅やビルの軒下にダンボールをかこつておられるのでしょうか。漫画喫茶やサウナで寝ることもあるのでしょうか。たまには仕事に行って現金収入があるのでしょうか？

東京では、平成12年から自立支援センターが始まり、23区を5つのブロックに分け、それぞれのブロックに緊急一時保護センターと自立支援センターが設置されています。渋谷寮、北寮、葛飾寮、杉並寮、中央寮、世田谷寮、千代田寮、荒川寮、江戸川寮、板橋寮です。このうち、どこかに入寮なされたことはあるでしょうか。平成20年の3月には板橋寮が閉鎖され、新しく練馬寮ができました。また、平成16年からは公園で寝ている方を対象に地域生活移行支援事業という、2年間3000円の借り上げアパートに入居する、という事業も展開されました。この事業は19年度で募集が締め切られました。アパートに移った約2000人の方は、自立するなり、生活保護を受けるなりして、アパート生活をつづけておられます。平成14年に制定されたホームレス自立支援法でも、ホームレスの人の保健・医療の充実は大きな柱になっています。

野宿生活の方は結核にかかりやすい、ということが統計的にわかっています。その理由もこのしおりに書いてありますが、結核は治療を受ければ治る病気です。野宿生活の方が結核にかかっても、治療を受けて結核を克服なさることを願って、このしおりを発行する次第です。(厚生労働省新興再興感染症研究事業石川班のご指導を受けました。)

# 2 結核のことを知っていますか？

よく知られているように、結核という病気は、日本では撲滅されたと考えられています。が、1990年代に入ってふたたび患者が増え始め、関係者の中で心配されています。2000年以降は患者発生数はおちついてきているものの、野宿生活をしている方や外国人労働者など、特定のグループにおける蔓延が引き続き解決の方向が見えていません。東京でも増えているインターネットカフェでも結核の集団発生がありました。野宿生活の方になぜ、結核が蔓延するのか、原因はたくさんあると言われています。ストレスが多い、栄養状態が悪い、治療を中断した人がいることなどです。

いずれにせよ、結核は早期発見・早期治療すれば必ず治る病気です。また、治療を中断することはとても危険なことです。結核について、この2つのことを頭に入れておいてください。



Illustration by Geff Read

# 3 結核ってどんな病気？

- 咳やタンが長くつづきます。ふつうの風邪だと1~2週間です。咳が長くなるのが、もっとつづくのです。2週間以上長引く咳は赤信号です。
- 咳・タンと同時に微熱が出たり、身体がだるくなることが多いです。

## 4 どんな人が罹りやすいか？

- 栄養状態の悪い人
- 昔、結核にかかって完全に治るまで治療しなかった人
- 糖尿病・腎臓病にかかっている人
- 胃を手術したことがある人

## 5 結核が心配になったら

- 2週間以上つづくと咳など、症状のある方はよりの福祉事務所に行き、そう言います。費用はかかりません。
- 「路上結核検診」(野宿生活者のためのレントゲン検診)が実施されている地域もあります。保健所などからお知らせがみなさんのもとに回ってきます。しかし、回数が少なく、年に1回がふつうです。
- 他の病気の場合もそうですが、血を吐いたり、動けないほど苦しい場合は周りのなかまや通りがかりの人に救急車を呼んでもらいます。

## 6 治療はどうすればいいの？

最近はいい薬ができてい  
るので、初めて結核の治療  
を受ける人のほとんどはこ  
れらの薬をきちんと飲めば  
半年から1年以内に完全に  
治ります。が、きちんと薬



Illustration by Geff Read

を飲まなかつたりすると、治らないばかりか薬が効かなくなつて  
しまいます。治療を途中でやめたりすると身体が弱つたときに、  
ひそんでいた菌が勢いを強くし、前より悪い状態になつてしま  
います。主治医に「なおつた」と言われるまできちんと治療とつづ  
けることが大切です。

治療の方法についても、入院することが必要なのですが、どう  
しても事情がある場合は野宿生活のまま治療を完了した方もいる  
ので、専門家とよく相談してく  
ださい。また、最初は  
短期間入院するとしても、2～  
3ヶ月で退院し、宿泊所、ドヤ  
もしくはアパートに住んで、  
保健所などに毎日薬を飲みに通  
う方法(ドッツ)も一般的にな  
つてきています。



Illustration by Geff Read

## 7 その費用は？

入院や治療のための費用は公費で負担してくれます。入院の  
場合、生活保護の日用品費も支給されます。野宿生活者への  
生活保護の適用も変化してきており、治療が終わつたとたんに  
保護が切られる、ということではなく、安定した収入が得られるよ  
うになるまで、生活保護で暮らすことができるようになってきて  
います。

野宿生活体験者が語る

野宿生活体験者が語る

# 結核はやっぱり治せる

出席者

結核の治療を受けた野宿生活体験者・建築労働者：  
 友田・中村・星野・新津・清水・倉田

結核研究所医師：石川  
 生活サポート：安江、保健師

**安江** 今日、結核の患者体験をした皆さんにいろいろ話していただきたいと思います。

**石川** 結核になるのは不幸な、残念なことですが、他の病気とちがってちゃんと治療すれば治せることが救いです。その治した経験をした人の意見や考えはとても役に立つと思います。それで、きょうはみなさんに、結核の治療を通して、自分はこんなことを思った、こんなところがよかった、という話を話していただきたいのです。こういう座談会をホームレスの方に読んでもらって、なかには、治療を中断した方や、結核じゃないかな、と心配している方がいるかもしれない、また、結核のことを知らない方にも参考にしていただけたらと思います。

**友田** これまで、結核になって薬を最後まで飲まないで逃げ歩いて

ていたんですが、今回は2ヶ月前に薬のみ終わりました。薬を飲み毎日保健所に通ったのですが、いろいろやっでもらい最高によかったと思っます。入院しました。退院したあと薬のんで、今年の5月で治療が終わりました。2年かかりました。今は体調もいいです。今年の2月から8月まで保健所にかよって薬をのみました。身体もだいぶよくなって、福祉のほうからは「仕事してください」、ってことで、仕事さがしてるんです。でも、まだ、なかなかふんぎれなくて……。やっぱり弱気になるみたいですね。

**中村**

スケッチ by 上 藤 一 郎



**星野**

**新津**

**石川**

**新津**

出るとか、印刷した紙が渡されるんじゃないですか。自分がいた病院は、そうじゃなくて、1ヶ月に1回、薬だけいっばいよこすんです。

石川 それで治療はいつ終わってたんですか？

石川 この10月に終わりました。  
新津 去年の暮れに入院して2ヶ月病院にいました。あと10日で薬が終わります。入院したころはとも歩けない状態でした。

石川 今はこのように元気にはなっただけど、薬のせい、肩が上がらないんです。退院したときよりはよくなってます。仕事に関しては、行きたいけど、間があいてるから不安なんです。全然知らないところで仕事するのもしやだし、やっぱり、どっちかって言う、昔やった仕事に行っちゃうんですよね。まあ、ゆっくり考えてやりたいと思います。

星野 自分は今知った人からの紹介で、品物の発送の仕事をやっています。

## どうして結核が見つかったか

石川 まず、見つかったきっかけを聞かせてください。

友田 自分は42歳のとき、会社から言われて区の節目健診に行つて「結核の疑いがある」って言われたの。それが最初。父親が結核やっていたから、「おまえ、俺のがうつったんじゃないか。」なんて父親も言っていたんだけど。でもそのときはいい加減に考えてました。今回、咳が止まらなくて止まら

なくて、また結核が始まったかなと思って福祉事務所に行つて、病院へ回され、案の定結核だった。じゃ、最初的时候は治療が全部終わらなかつたんですか？5ヶ月入院しててその時は薬のんでたんですけど。

石川 やめちゃったわけね。

友田 トビやっていたもんで、仕事から、病院行く暇なくて。それで薬切れちゃって、自分からも薬取りに行かなくなっちゃいました。

石川 それで、具合悪くなりませんでしたか。

友田 まだ40そこそこで働き盛りだったから、気にもならなかつた。

石川 中村さんはどんなききかけで見つかったんですか？

中村 やはり、3000円の借り上げアパートに入るときの健診です。そのとき、具合悪くなかつたんですか？

中村 特に悪くなかつたです。咳は若いころからずっと出てたんですが、別に気にしてませんでした。

石川 たばこは？

中村 喫います。だから、せきはタバコのせいだと思って、結核というのは頭になかつたです。

石川 星野さんはどんなききかけで見つかったんですか？

星野 荒川しずかがオリンピックで優勝したでしょ、その頃、新宿の公園に来ました。金なかつたから、あそこだとたまに仕事に行けるんだよね。リウマチで福祉から入院したこともあったけど、そのときは結核のことは何も言われなかつたのね。退院してからも、公園にレントゲン車が来るでしょ。それでもなにも言われなかつたの。それで、2週間の

越冬対策に施設に入ったの。なんか死ぬかもしれないという  
気がしたから。そしたら結核が出たの。

石川

咳は出なかったの？  
咳は無かったですよ。そして、施設のほうでも、結核も罹  
り始めなので、寮にいて大丈夫ですって。

安江

新津さんも3000円の借り上げアパートに入るときの健診で  
すよね。そのとき特に具合は悪くなかったの？

新津

みなさんの言ってる、咳が出るとかそういうのは全然なか  
ったです。だから、結核だといわれたとき「えっ？まさか」  
て思いました。

石川

清水さんは？  
9月ごろからなにか疲れが出て、夏の疲れかなと思ってたん  
です。11月になったら、タバコも喫えないし、ごはんも食  
べられなくなっちゃいました。ある日、仕事に行ったら、  
午後から体が動かないんですよ。鼻水も咳もすごかったね。  
それで、会社の寮の同じ部屋の人に「病院行って来い」と  
言われて。福祉へ行ってから医院に行ってレントゲンとっ  
て、結核だと。そしてマスクさせられて、医療センターに  
連れて行かれたの。

清水

会社の健診というのはいんですか？  
あります。その前の健診のとき、自分は都合でちょうど  
会社になかったんです。  
自分は型枠大工なんですけど、竹中工務店の現場に入ると  
きに身体検査があって、レントゲンとったんです。事務所  
に呼び出されて「肺に影があるから保健所に行ってください

石川

清水

倉田

い。」と言われて、  
「まさか！」とび  
っくりしました。  
お医者さんに、  
「薬のみながら  
仕事するのはたい  
へんだろうけど、  
がんばってください  
い」って言われて  
薬を飲んでました。現場が変わっても帰ってきたら、その  
保健所に行って、3ヶ月も飲んだからもういいだろう」って、ほ  
そのあとは「3ヶ月も飲んだからもういいだろう」って、ほ  
ったらかしにしちゃったんです。1年くらいたって、こんど  
はソケイヘルニアになって、病院で正直に「結核にかかっ  
たことある。」って言ったたら、「それだとすぐに手術できま  
せん」と言われました。ヘルニアで下腹が膨れてるし、  
会社でも「今まで働いたお金はあげるから、もう仕事に来  
なくていい。」って言われて、いくとこがないので新宿に帰  
って来ました。中央公園で炊き出しのときにボランティア  
の人に「福祉事務所に相談しなさい」って言われて、福祉  
のお世話になり、病院行きました。

石川

見つかるころはお話いただきました。具合悪くて自分が  
行った人もいるし、健診で思いがけず見つかった人もい  
るし、いろいろです。時には、路上で倒れて見つかる人も  
います。具合が悪くても病院にいけず、倒れて初めて結核



スケッチ by 上巻一郎

がわかった、などというのは気の毒です。どうすれば早く見つかると思われますか？

友田

うーん、むずかしいですね。咳が出てても、単なる風邪だと思ふ人のほうが多いですよ。自分も最初、風邪だかららた

いたことないや、って思ってたんです。

石川

ひとつには、健診があればいいですよね。「健診に行こう」というパンフレットを作ったらどうでしょうが？

新津

素直に行く人もいるけど、そんなの関係ないや、っていう人のほうが多いんじゃないの？でも結核は人にうつす病気

なんだから行ったほうがいいよね。

星野

公園を回ってる巡回の人からも「健診に行った方がいいですよ」って言われたし、俺たちは、Tシャツとタオルもらえるから、っていうので行ったけど（笑）。どうせ何でもないと安心して受けてたんです。

清水

一度結核にかかると、心配だから行こうかなと思うけど、そうじゃなければ医者なんて行きたくないもんね。

## 治療について（毎日服薬確認：ドッツ）

石川

治療についてはどうですか？結核は長く治療をする病気ですよね。薬を半年以上毎日飲み続けなければならぬ。入院して毎日飲むか、あるいは毎日保健所に行き行って飲むか、ドッツといって毎回誰かが飲むところが確認するといふことになってきているのですが、みなさんはどうですか？薬というものは自分で飲めるものなんですか？それとも、大体途中でやめちゃうものなんですか？

倉田

ふつうの人だったから途中でやめてしまいましたよ。自分は保健所の保健師の前で毎日飲んだけど。あれはむしろよかったです。

石川

どういうところがいいんですか？薬を飲むのをいちいち人が見るなんて患者を信用してない、非人間的だという意見もあるんですよ。

友田

俺は、非人間的だと思わない。正しいと思うな。

清水

自分も、毎日保健所行ったほうが飲みます。他の話もできるしね。

中村

やっぱり、誰かの目の前で飲まされたほうが確実だと思います。

石川

自分のことを信用してない、と思わないですか？

清水

前のとき、途中でやめちゃったからね。

星野

リウマチで立ったり座ったりもできないくらいで、結核が治らないとリウマチの治療にいけないっていうこともあったし、痛み止めももらって歩けるようになったら、結核の薬飲みに行くのも運動になったからね。

石川

新津さんはどうですか？そういう治療の仕方は？

新津

自分の入院した病院では薬の殻を集めにくるんです。飲んだかどうかが確かめてるんですね。自分で飲んでるときはいい加減になったり、時間がずれたりすることもあります。

倉田

薬は一日17錠もありますから、いやになっちゃいますよ。自分は今いろいろな人が入ってくる施設（寮）にいるんです。けど、いろんな人がいてうるさいから、結局毎日保健所に行って飲むほうがストレス解消になったかな。アパートに

ひとりで住んでたら飲めなかつたと思います。好きなことしちゃったんじゃないかなって。

石川  
清水

清水さんは今どんな所に住んでいるんですか？  
自分も宿泊所で団体生活です。みんなの前で薬も飲んでます。月曜から金曜までは保健所に都営バスで通ってます。

### けっかく ちりよう まな 結核の治療から学んだこと

石川

みなさん、結核が治ってたいへんよかったと思うんですけど、結核になったことは不幸だったけれど、毎日薬を飲んで、こんなことが人生勉強になったということはありませんか？

清水

今までいい加減なことばかりしてたんだけど、病気の治療で、ふつうのことがふつうにできてうれしかったです。

石川

結核になって得をした、とでもいうことでしょうか？  
保健師さんや周りの人は優しくしてくれるし。会社の人は何もしてくれないですよ。でも二度と病気になるまいとは思わないけどね。

倉田

新宿に戻ってきてヘルニアでかかっている病院の院長さんに「倉田さん、昔だったら、結核は不治の病でもうあんたはいないよ。」って言われたんだ。ほんと、俺、一回死んだと。もう一回死んでるから、これからは生かしてもらってるから。人生がらっと変わりました。恥ずかしくもなんともないです。保健所が世話してくれた治療にすごい恩義感を感じますよ。福祉というのは自分らは関係ない、って思ってた



スケッチ by 上巻一郎

んですよ。前は、あと何ヶ月かしか命がない、というようなきりぎりの人に福祉というものがあると思

友田

ってたんですよ。入院で隔離されると思っちゃう人も多いよね。昔みたいに長く入院してないで、ドッツで保健所に通うというのはいよね。

清水

薬飲みに通って、ちょっととした話ができただのもよかったです。おかげで人とともに話が出来るようになったみたい。病院に入ってもすぐけんかして出てきてしまう患者さんがいて、新宿保健所では、その人が住んでるガード下のダンボールハウスに毎日薬をもって行って飲んでもらっています。

倉田

その人はほんとに病気のこわさがわかってないです。群馬県の伊香保の病院に行ったときに、結核で17年入院してる人に会いましたよ。どんな薬飲んだって治らない(多剤耐性)結核って言われてるんだって。自分は一回中断しちゃったから、多剤耐性になったら困ると思っただから、こんどはちゃんと薬飲みましたよ。

石川

一応治療は終わっているんだけれど、いくら治療しても治らない人が日本には500人くらいいます。それは、本人のせいばかりでもありませんが、本人の薬の飲み方がいいかげんだったことが主な原因です。新津さんはドッツミーテ



スケッチ by 上・登・郎

イング（薬を飲んでる患者さんの集まり）に参加しているのですか？

新津 いえ、自分は入院中に全部治療が終わって、保健所には行ったことはないです。

石川 そういう治療もあります。ただ、最近（さいきん）はできるだけ早くに退院（たいえん）し、通院（つうえん）することが多いです。退院（たいえん）してから住むところ（かま）がどこか、ど（ど）うやって薬（くすり）を飲む（のむ）のか、毎日（まいにち）薬（くすり）を飲む（のむ）のが、通（と）うすればどこに通（と）うのか、人（ひと）によっていろいろな可能性（かんのせい）があります。また、どうしても人（ひと）と（と）いっしょにやれ（や）れない患者（かんじや）さんもいて、すぐけんか（けんか）しちゃう（しやう）とか、酒（さけ）が飲（の）めないの（の）が（が）つらい（ら）いとかね。さきほど言（い）った（た）ように、新（しん）宿（じゆく）保（ほ）健（けん）所（じよ）では、ど（ど）うしようもない人（ひと）には、路（ろ）上（じやう）で薬（くすり）を飲（の）んでもらう（もらう）（青（せい）空（くう）ド（ど）ツツ）もや（や）っています。

倉田 そういう人は酒飲（さけの）むほう（ほう）をとる（と）んだら（ら）うねえ。我（われ）々（れ）は薬（くすり）のほう（ほう）をとる（と）る（と）れども。医（い）者（しや）にも酒（さけ）は絶（ぜつ）対（たい）飲（の）む（む）な、と（と）言（い）わ（わ）れ（れ）ま（ま）した（た）。

石川 薬飲（くすりの）むだけ（だけ）でも相（そう）当（たう）肝（かん）臓（ぞう）に負（お）担（たん）が（が）か（か）り（り）ま（ま）す（す）か（か）ら（ら）酒（さけ）は（は）出（で）来（き）る（る）だけ（だけ）ひ（ひ）か（か）え（え）たい（たい）で（で）す（す）ね（ね）。た（た）ば（ば）こ（こ）も（も）よ（よ）く（く）な（な）い（い）ん（ん）で（で）す（す）。

清水 自分（じぶん）は（は）最（さい）初（しょ）の（の）こ（こ）ろ（ろ）、肝（かん）臓（ぞう）が（が）悪（わる）い（い）か（か）ら（ら）っ（っ）て（て）、一（いっ）旦（たん）薬（くすり）を（を）止（と）め（め）ら（ら）れた（た）こ（こ）と（と）が（が）あ（あ）り（り）ま（ま）す（す）。

友田 酒（さけ）は（は）別（べつ）に（に）飲（の）ん（ん）で（で）も（も）い（い）い（い）け（け）ど（ど）、た（た）ば（ば）こ（こ）だ（だ）け（け）は（は）駄（だ）目（め）っ（っ）て（て）言（い）わ（わ）れ（れ）

ました。酒（さけ）は（は）適（てき）度（ど）で（で）あ（あ）れ（れ）ば（ば）ね（ね）。新（しん）津（つ）さん（さん）、そ（そ）ん（ん）な（な）に（に）長（なが）く（く）入（にゅう）院（いん）し（し）て（て）、酒（さけ）は（は）大（だい）丈（じやう）夫（ぶ）で（で）し（し）た（た）か（か）？

石川 自分（じぶん）は（は）酒（さけ）は（は）飲（の）ま（ま）ない（い）で（で）す（す）。住（ず）む（む）所（しよ）が（が）あ（あ）る（る）と（と）い（い）う（う）の（の）は（は）や（や）っ（っ）ぱ（ぱ）り（り）違（ちが）います（ます）か（か）？

友田 全（ぜん）然（ぜん）違（ちが）い（い）ま（ま）す（す）。

新津 アルバイト（アルバイト）し（し）て（て）い（い）て（て）も（も）安（あん）心（しん）で（で）す（す）。路（ろ）上（じやう）に（に）い（い）た（た）り（り）、住（ず）む（む）所（しよ）が（が）な（な）い（い）人（ひと）っ（っ）て（て）い（い）う（う）の（の）は（は）い（い）ろ（ろ）い（い）ろ（ろ）な（な）意（い）味（み）で（で）す（す）ご（ご）く（く）不（ふ）利（り）な（な）ん（ん）で（で）し（し）よ（よ）。

石川 そうで（で）す（す）、そ（そ）う（う）で（で）す（す）。

全員 それ（それ）が（が）し（し）か（か）し（し）、住（ず）む（む）と（と）ころ（ころ）を（を）確（かく）保（ほ）す（す）の（の）が（が）大（だい）変（へん）な（な）ん（ん）じ（じ）や（や）な（な）い（い）で（で）す（す）か（か）？そ（そ）し（し）て（て）、住（ず）む（む）所（しよ）が（が）な（な）い（い）と（と）福（ふ）祉（し）も（も）受（う）け（け）ら（ら）れ（れ）ない（い）の（の）で（で）す（す）よ（よ）ね（ね）。

倉田 病（びょう）気（き）だ（だ）か（か）ら（ら）と（と）い（い）っ（っ）て（て）も（も）す（す）ぐ（ぐ）ア（ア）パ（パ）ー（ー）ト（ト）借（か）り（り）な（な）さ（さ）い（い）、と（と）は（は）な（な）ら（ら）ない（い）で（で）す（す）。自（じ）分（ぶん）は（は）新（しん）宿（じゆく）の（の）ド（ド）ヤ（ヤ）に（に）1（いち）年（ねん）6（ろく）ヶ（が）月（げつ）い（い）ま（ま）し（し）た（た）。朝（あ）は（は）6（ろく）時（じ）か（か）ら（ら）外（がい）へ（へ）出（で）な（な）さ（さ）い（い）と（と）言（い）わ（わ）れる（る）し（し）、夜（よ）は（は）8（はち）時（じ）に（に）電（でん）気（き）消（け）さ（さ）な（な）い（い）と（と）い（い）け（け）な（な）い（い）し（し）、ガ（ガ）ス（ス）も（も）使（つか）っ（っ）た（た）ら（ら）ダ（ダ）メ（メ）で（で）。ド（ド）ヤ（ヤ）か（か）ら（ら）保（ほ）健（けん）所（じよ）に（に）通（と）っ（っ）て（て）薬（くすり）を（を）飲（の）ん（ん）で（で）ま（ま）し（し）た（た）。結（けっ）核（かく）の（の）治（ち）療（りやう）が（が）終（しゆう）わ（わ）っ（っ）て（て）、福（ふ）祉（し）の（の）担（たん）当（たう）さん（さん）に（に）「住（ず）む（む）場（ば）所（しよ）が（が）か（か）わ（わ）る（る）よ（よ）」と（と）言（い）わ（わ）れ（れ）て（て）更（せい）生（せい）施（せ）設（せつ）に（に）移（うつ）り（り）ま（ま）し（し）た（た）。お（お）医（い）者（しや）さん（さん）が（が）「仕（し）事（じよ）や（や）っ（っ）て（て）い（い）い（い）よ（よ）」と（と）言（い）っ（っ）た（た）ら（ら）仕（し）事（じよ）し（し）て（て）2（に）年（ねん）に（に）な（な）り（り）ま（ま）す（す）。腰（こし）の（の）治（ち）療（りやう）は（は）ま（ま）だ（だ）や（や）っ（っ）て（て）ま（ま）す（す）。も（も）う（う）難（むずか）しい（い）仕（し）事（じよ）は（は）す（す）る（る）な（な）、と（と）言（い）わ（わ）れ（れ）て（て）負（お）担（たん）の（の）軽（かろ）い（い）仕（し）事（じよ）で（で）一（いっ）日（にち）4（よ）時（じ）間（かん）仕（し）事（じよ）を（を）し（し）て（て）い（い）ま（ま）す（す）。今（いま）は（は）ア（ア）パ（パ）ー（ー）ト（ト）に（に）住（ず）ん（ん）で（で）ま（ま）す（す）。

石川 契（けい）約（やく）金（きん）と（と）か（か）は（は）全（ぜん）部（ぶ）福（ふ）祉（し）が（が）出（で）し（し）て（て）く（く）れ（れ）ま（ま）し（し）た（た）。新（しん）宿（じゆく）保（ほ）健（けん）所（じよ）で（で）は（は）、毎（まい）日（にち）保（ほ）健（けん）師（し）に（に）会（あ）っ（っ）て（て）薬（くすり）を（を）飲（の）む（む）ド（ド）ツツ（つ）だ（だ）け（け）で（で）な（な）く（く）、治（ち）療（りやう）中（ちゆう）の（の）患（わん）者（しや）さん（さん）が（が）集（あ）ま（ま）っ（っ）て（て）話（わ）し（し）合（あ）う（う）、ド（ド）ツツ

保健師

ミーティングというのをしています。結核にかかった人が自分の経験からこうやるといいよとか、こんなことがよかったですとか発言することが大切なんです。

昔はお医者さんが“棚からぼた餅”式に「この薬飲めば治るから、飲みなさい。」と言うただけだったんですが、いまは患者さんにも参加してもらおうようになりました。みなさん、結核にかかったことは不幸なことなだけけれど、それを逆手にとつて、いい社会を作るためのステップだと考えてどんどん発言してください。

ほんとにそう思います。自分の人生は変わりました。

こういうのがほんとの福祉ですよ。お金だけではない。路上生活してる者には結核が多いんですよ。そして、お互い病気をうつし合っているのかな？

結核は他の人に向つるので、やはり自分がちゃんと治しておかないとね。私たちは、誰の菌と誰の菌が同じである、ということも調べているんですが、新宿の路上生活の方と川崎の路上生活の方の菌が同じだったり、そして、マンガ喫茶を使っている若者の間で集団発生があったり、路上生活の人の結核というのはお互い同士や他の人に感染が広がっていると考えています。広がらないようにするためには、一人一人をちゃんと治すということが大切なんです。

自分は一応治っているつもりなんですけど、またうつる可能性はあるんですか？

一度感染した人は二度目は感染しにくいけれど、絶対感染しないわけじゃない。ただ、いちばん多いのは、前の結核

が完全に治っていきなくて再発するという場合です。自分で調べる方法というのはいないんですか？

それはやはりないんですよ。なので、1年に一回とか定期的にチェックすることが大切ですよ。いつも行っている病院で前のレントゲン写真と比べてもらって、影が悪くなっているか、新しい影ができていないか。菌が出ていないかなど調べてもらった方がいいですよ。糖尿病なんかがあると、結核が再発しやすいですよ。ところでみなさん、結核だとわかって、何が困りましたか？

会社で「もういらねえ。」と言われました。

新宿でサンドイッチマンやってて、結核があるのに、医者にも行かず、福祉も受けないで我慢して我慢してとうとう路上で倒れ、亡くなってしまった方がいるんですよ。体の具合悪いんだけど、自分は福祉の世話になれると思わないんじゃないですか？

そう、自分は福祉なんて関係ないと思ってました。もっともっと困った人がいて、その人たちのためのものだと思うてました。新宿へ来て、あっち行きなさい、こっち行きなさいと言われて、結局、福祉事務所や保健所のお世話になってよかったですよ。

みなさん、きょうは貴重なお話をありがとうございました。結核はかならず治せる、という体験談、結核の治療をして、「ふつうのことがふつうにできてうれしかった」とか、ドックをして「ひとと話せるようになった」という意見が印象的でした。

新津  
石川

友田  
石川

倉田

安江

石川

倉田  
石川  
友田

石川

倉田

石川